

青山同窓会報

《発行所》

青山同窓会

〒951-8127 新潟市中央区関屋下川原町2-635

新潟県立新潟高等学校内

TEL 025-266-5268

FAX 025-266-5268

《編集・発行人》

敦井 榮一

《印刷所》

株式会社第一印刷所

〒950-8724 新潟市中央区合町2-4-18

TEL 025-285-7161

FAX 025-282-1776

ご挨拶

青山同窓会会長

敦井 榮一 (69回)

61卒



おける経験則に基づいて物事を考え未来を描いていくことは、少々難しくなったものと思われ

青山同窓会の会員各位におかれましては、大変な社会情勢にありながらも、お健やかに過ご

まずもって、コロナ禍の最前線で奮闘努力されている同窓会

活様式をはじめ、働き方にも大きな変容を求めることとなりました。未知の感染症ということ

わけにはいかないかもしれません。

どのような天変地異が起きても、必ず朝がやってくると信じて、環境の変化や制約条件に対して、柔軟な発想と具体的な行動により新しい時代の構築に努めていく必要があります。

新潟においても地域経済の活力低下が懸念されておりますが、かつての勢いを盛り返していくためにはお一人お一人が前向きな心持で、各々ができることから活動を始めていくしか道はありません。

ちょうど100年前にスペイン風邪が世界中に流行し、日本においても猛威を振りました。その時代においても、先人たちの努力により克服してきたことで現代の繁栄につながってきました。

青山同窓会は2022年に創立130周年を迎えます。現時点におきまして、2年後、さらには5年、10年先の未来を見通すことは容易でない状況であり

ますが、明るい未来をもう一度同窓会の面々が、各々の立場で築き上げていかなければなりません。その過程において、青山 おります。

令和2年青山同窓会総会の中止のご案内

青山同窓会会長

敦井 榮一 (69回)

61卒

日頃は同窓会活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

毎年7月に開催している青山同窓会総会について、本年は令和2年7月10日に開催すべく、準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の終息が見通せない状況にあり、感染拡大を防ぐとともに、皆様の安全を確保するため、4月の役員会において、本年の総会をやむなく中止することを決定いたしました。

青山同窓会会則によりまして、毎年1回総会を開き、会務の報告を行うとともに、前年度の決算について承認を得なければならぬとあります(会則7条、12条)。

そこで、役員会で協議した結果、まずは、①令和元年度の会

務報告書、②監事3名の適正意見が付された令和元年度の収支決算書の写し、③令和2年度の収支予算書案を会報にてご提示

させていただいたうえで、7月の総会に代わる「臨時総会」を令和3年(2021年)2月25日に開催予定の「新年会」(場所はホテルイタリヤ軒を予定)に合わせ開催し、前年度の決算等についてご承認をいただく案を考えました。なお、臨時総会の開催は現時点での予定であり、情勢次第では変更があり得ますことを申し添えます。

会員の皆様にはご迷惑をおかけすることになりますが、何卒、ご理解、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

青山同窓会臨時総会並びに令和3年新年会のお知らせ(予定)

新型コロナウイルス感染症の状況等により変更もあり得ますが、現時点では下記の通り予定しています。

日時 令和3年2月25日(木) 午後6時から 臨時総会 午後6時30分から 新年会

詳細は次号会報に掲載いたします。

総会審議資料

令和元年度青山同窓会会務報告

平成31年
4月4日 同窓会平成30年度会計監査 午後2時より
4月10日 青山同窓会役員会 午後6時30分より
1 平成30年度会務報告及び決算について
2 平成31年度会務計画及び予算について
3 新潟高校創立百二十周年記念事業収支報告について
4 平成31年度総会について
5 役員改選について
6 がんばれ青山について
4月24日 会報編集会議（広報委員会） 午後6時30分より
令和元年
5月9日 総会実行委員会 午後6時30分より
5月24日 各期幹事会 午後6時30分より
1 本年度総会について実行委員会案承認
6月21日 東京青山同窓会総会・新人歓迎会
日本プレスセンタービル「アラスカ」
講演 大越健介（88）「未来」
新潟より 敦井会長、渡邊副会長、市川校長、
旧3年担任押木先生、長谷川先生、
近藤先生出席
7月12日 青山同窓会報 第109号発行
7月12日 令和元年青山同窓会総会
ANAクラウンプラザホテル新潟
午後6時より総会 6時30分より懇親会

会費 一般 6,000円 123～127回 3,000円
出席者 383名
議 事 1 平成30年度会務報告及び決算につ
いて 原案通り承認
2 令和元年度会務計画及び予算につ
いて 原案通り承認
3 役員改選について 原案通り承認
報 告 1 新潟高校創立百二十周年記念事業
収支報告について
2 がんばれ青山会計報告について
8月19日 臨時役員会 午後5時30分より
8月19日 総会実行委員会反省会 午後6時30分より
9月7日 東北青山同窓会総会
江陽グランドホテル 午後4時より
講演 坂井秀弥（80）
「奈良への憧れから新潟の歴史発見へ」
新潟より 敦井会長、吉田幹事長出席
9月25日 会報編集会議（広報委員会） 午後6時30分より
令和2年
1月1日 青山同窓会報 第110号発行
2月14日 四役会議 午後5時より
2月14日 青山同窓会新年会
ホテルイタリア軒 午後6時30分より
会費 一般 6,000円 123～127回 3,000円
出席者 117名

令和元年度青山同窓会収支決算書

（自 平成31年 4月1日 至 令和2年 3月31日）
（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
入会金収入	727,000	719,600	7,400	1年生 1人 800円×358人 2・3年生 1人 600円×722人
会費収入	6,000,000	6,084,110	△ 84,110	同窓会年会費 1口1,000円
総会収入	3,000,000	2,292,000	708,000	
新年会収入	660,000	702,000	△ 42,000	
雑収入	1,000	36,578	△ 35,578	校歌・応援歌CD、校章パッチ代金、 名簿代金、預金利子
収入合計	10,388,000	9,834,288	553,712	
総会費	3,000,000	2,130,879	869,121	
新年会費	660,000	577,000	83,000	
人件費	1,250,000	1,252,276	△ 2,276	職員1人給料、交通費、社会保険料
通信費	1,600,000	1,312,133	287,867	会報、総会案内、各期幹事会案内発 送料金、振替料負担金、電話料金
印刷費	500,000	467,577	32,423	封筒、振替用紙、総会案内状、はがき 印刷代
慶弔費	100,000	72,669	27,331	慶弔電報、離任職員饗別
広報費	1,200,000	1,116,130	83,870	年2回発行会報印刷代、学校案内掲 載広告代、ホームページ契約料
会議費	600,000	433,100	166,900	東京、東北同窓会総会、県内高校同 窓会長有志懇談会出席旅費
旅費	450,000	299,260	150,740	
卒業生記念品費	300,000	274,560	25,440	
補助費	910,000	810,000	100,000	東京同窓会補助100,000、東北青山同窓 会100,000、通信制50,000、クラブOB 会補助、青陵祭補助、学校行事補助
母校支援費	130,000	136,792	△ 6,792	がんばれ青山寄付100,000、卒業生連 絡ハガキ、情報保護シール
退職積立預金	100,000	100,000	0	
諸費	250,000	445,854	△ 195,854	光熱水費、校章バッジ237,600、消耗 品費
予備費	2,628,998	0	2,628,998	
支出合計	13,678,998	9,428,230	4,250,768	
収支差額	△ 3,290,998	406,058	△ 3,697,056	
前期繰越金	3,290,998	3,290,998	0	
次期繰越金	0	3,697,056	△ 3,697,056	

令和2年4月6日 上記の通り相違ないことを確認致します。

監事 富山 修一
監事 遠見 和宏
監事 若槻 良良

令和2年度青山同窓会会務計画（案）

令和3年 2月25日（木）臨時総会・新年会

令和2年度青山同窓会収支予算書（案）

（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）
（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
入会金収入	720,000	727,000	△ 7,000	1年生 1人 800円×366人 2・3年生 1人 600円×712人
会費収入	6,000,000	6,000,000	0	同窓会年会費 1口1,000円
総会収入	0	3,000,000	△ 3,000,000	
新年会収入	1,200,000	660,000	540,000	1人 6,000円×200人
雑収入	1,000	1,000	0	預金利子
収入合計	7,921,000	10,388,000	△ 2,467,000	
総会費	0	3,000,000	△ 3,000,000	
新年会費	1,200,000	660,000	540,000	
人件費	1,250,000	1,250,000	0	職員1人給料、交通費、社会保険料
通信費	1,600,000	1,600,000	0	会報発送、総会、役員会案内郵便料金、 振替料負担金、電話料金
印刷費	500,000	500,000	0	封筒、振替用紙、案内状印刷代、デー タメンテナンス代
慶弔費	100,000	100,000	0	慶弔電報、香華料、離任職員饗別
広報費	1,200,000	1,200,000	0	年2回発行会報印刷代、学校案内掲 載広告代、ホームページ契約料
会議費	600,000	600,000	0	
旅費	450,000	450,000	0	東京、関西、東北同窓会総会、県内 高校同窓会長有志懇談会出席旅費
卒業生記念品費	300,000	300,000	0	
補助費	910,000	910,000	0	東京同窓会補助100,000、関西同窓会 補助100,000、東北同窓会補助100,000、 通信制部会補助50,000、クラブOB 会補助、青陵祭補助、学校行事補助
母校支援費	130,000	130,000	0	がんばれ青山寄付、卒業生連絡はがき代
退職積立預金	100,000	100,000	0	
諸費	250,000	250,000	0	光熱水費、消耗品費
予備費	3,028,056	2,628,998	399,058	
支出合計	11,618,056	13,678,998	△ 2,060,942	
収支差額	△ 3,697,056	△ 3,290,998	△ 406,058	
前期繰越金	3,697,056	3,290,998	406,058	前年度繰越金
次期繰越金	0	0	0	

がんばれ青山 ～応援募金についてご案内～

日頃は同窓会活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。
全国大会へ出場し活躍を続ける現役生を支援するため、募金口座を開設しました。引き続き、「がんばれ青山」へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■郵便振替口座

00510-4-52617 がんばれ青山

■第四銀行

本店営業部 普通口座 5054323 がんばれ青山

- お取引明細表が領収証となります。
 - お名前に併せて卒回もご記入ください。
 - ・第四銀行様ATM画面では「御依頼人指定」にて操作できます。
 - ・ゆうちょ銀行様ATM画面では金額入力後の「ご確認ください」の画面で操作できます。「口座名義で送金します」で「いいえ」を選び、手入力で下記のようにご入力をお願いします。
 - ・ご自身のお名前の前に卒回の数字のみを入力ください。
(カイツ、ネンカイ等の文字は必要ありません。)
- 例) 全日制の方の場合 00アオヤマタロウ
通信制の方の場合 ツ00アオヤマケンジ

がんばれ青山収支報告

(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

(単位: 円)

科 目	決算額	主な内訳
寄 附 金	1,316,600	
雑 収 入	11	
収 入 合 計	1,316,611	
支 援 費	204,000	贈呈金 (4,000 円×生徒 51 人)
支 出 合 計	204,000	
収 支 差 額	1,112,611	
前 期 繰 越 金	1,103,000	
次 期 繰 越 金	2,215,611	

令和2年2月14日(金)に青山同窓会新年会におきまして贈呈式を行い、新潟高校へ204,000円を贈呈したことをご報告します。

新潟県立新潟高等学校創立百二十周年記念事業収支報告

(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

(単位: 円)

科 目	決算額	主な内訳
雑収入	22	預金利子
収 入 合 計	22	
備品費	750,384	エプソンデータプロジェクター用リモコン5本、スクリーン修理9本、工賃一式、デスクトップPC、メモリ、一太郎、セットアップ・データ移行費
支 出 合 計	750,384	
収 支 差 額	△ 750,362	
前期繰越金	2,978,133	
次期繰越金	2,227,771	

令和2年 青山同窓会新年会報告

北見 直子 (115回)

07卒

令和2年2月14日(金)、一足早い春の訪れを感じるほどのあたたかさの中、青山同窓会新年会が開催されました。当日はバレンタインデーということで、会場のイタリヤ軒様からチョコレート差し入れもあり、あちこちから喜びの声が聞こえました。

石原基規さん(88回)の司会によりスタートした新年会、まずは同窓会長敦井榮一さん(69回)より挨拶。新年の挨拶に始まり、創立130周年記念式典の日程が2022年10月15日に決まったことも発表されました。市川亮校長からは、受験や部活動等、学校の近況をお話いただきました。

続いて、「がんばれ青山」の贈呈式が行われました。部活動に励む在校生の皆さんへ、先輩方から寄せられた激励金を、敦井会長が代表して市川校長へ贈呈いたしました。

円卓に並ぶ料理を前に、お待ちかねの乾杯へ。副会長吉田至夫さん(79回)から、130周年記念式典に向けてのあたたかいサポートのお願いとともに、乾杯のご発声をいただきました。各テーブルで話が弾む中、品田泰さん(101回)より、「青山ゴルフ会」のご案内、腕に覚えのある方、ご興味のある方への参加依頼がありました。

恒例の丈夫斉唱では、品田さんの指揮のもと100回以降の卒業生が登壇し、おなじみの振りとともに大きな声で歌って会場を盛り上げました。副会長渡邊毅さん(85回)の中締めで、和やかな雰囲気の中、令和初の新年会が幕を閉じました。

私自身も2年ぶりの参加で、始まる前は少し不安でしたが、テーブルに着くと年齢や職業の枠を超えて、話に花が咲きました。会の最後に、同期だという先輩方が壇上で記念写真を撮っているのを見て、卒業して何年経っても、こうしたつながりを大切にしたいと強く感じました。お酒を酌み交わしながら、世代を超えて語り合う良い機会です。ぜひ皆様奮ってご参加ください。



です。活躍に期待

同窓会費納入についてのお願い

振込手数料ご負担につきまして、皆様からご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。令和2年4月に一部、振込手数料の変更がありました。改めて納入方法をご案内いたします。

年会費

1口 1,000円

できるだけ2口以上でお願いいたします。

納入方法

1. 郵便振替口座

00650-7-4455 青山同窓会

・郵便振替の受領証が年会費領収証となります。

2. 銀行口座

第四銀行 白山支店

普通 5008609 青山同窓会年会費

・お取引明細表が年会費領収証となります。

■各振込手数料は下記のとおりです。(令和2年4月現在)
(ゆうちょ銀行は5万円、第四銀行・北越銀行は3万円未満の手数料です)

- ・ゆうちょ銀行口座をお持ちの方
ネットバンキング月5回無料
ATM回数にかかわらず100円(ATMで振込用紙を使用されますと152円となりますので、使用しないでください。)
- ・ゆうちょ銀行 ATM 152円 窓口 203円
- ・第四銀行及び北越銀行 ATM 110円
- ・第四銀行(白山支店) 窓口 220円
- ・第四銀行(白山支店以外)及び北越銀行 窓口 330円
- ・北越銀行には口座がございません。

■ATMでお振込みをされる方へ

- ・お名前に併せて卒回もご記入ください。卒回は数字のみを入力ください。(カイツツ、ネンカイ等の文字は必要ありません。)

ご自身の卒回 ご自身のお名前

例) 全日制の方の場合 00アオヤマタロウ

通信制の方の場合 ツ00アオヤマケンジ

- ・第四銀行様ATM画面では「御依頼人指定」にて操作できます。
- ・ゆうちょ銀行様ATM画面では金額入力後の「ご確認ください」の画面で操作できます。「口座名義で送金します」で「いいえ」を選び、手入力で上記のようにご入力をお願いします。

卒回の見分け方

951-8127

新潟県新潟市中央区関屋下川原町2-635

新潟県立新潟高等学校内

青山 太郎
(001234)

ここ
↑
00 000 000000
① ② ③

卒回は宛名シールまたは年会費振込用紙の右下12桁ナンバーの左からの3から5つ目まで「- (ハイフン)」で仕切っている3桁になります。

①区分

(旧制中学 00 新制高校全日制 01 通信制 21)

②卒業回数

③個人ナンバー

周年事業記念品についてのご案内

同窓会室に残存している過去の周年事業記念品を無料にてお譲りします。ご希望の方は事務局までお申し込みください。なお、今年度4月の役員会において、お申し込み締め切り後に残った記念品は廃棄することにいたしました。

お申し込み方法

- ・ご希望の記念品名、卒回、氏名、郵便番号、住所、日中ご連絡可能な電話番号をご記入の上、下記の送料分の切手を同封して事務局までご郵送ください。郵送にてお送りいたします。先着順とします。
- ・同窓会室まで直接受け取りにおいでいただくことも可能です。留守になることもありますので、事前にメールまたは電話連絡にて、事務局とお渡しの日程調整を行ってください。来校にてのお渡し期間は令和2年9月1日(火)から11月6日(金)までを予定していますが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては来校をご遠慮いただくこともあり得ます。皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒、ご理解、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。
- ・締め切りは令和2年10月30日(金)とさせていただきます。
- ・ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

1個のみをお申し込みの場合

記念品名	同封いただく切手の料金	残存数
創立120周年記念式典DVD 神林恒道氏記念講演会 石丸由香氏パイプオルガン演奏会 収録	切手 210 円分	75 部
110周年記念 校歌手ぬぐい	切手 140 円分	90 枚
100周年記念 ネクタイ(校章柄)	切手 220 円分	42 本

セットでお申し込みの場合

セット内容	同封いただく切手の料金
3点セット (120周年DVD・手ぬぐい・ネクタイ)	切手 350 円分
2点セット (120周年DVD・手ぬぐい)	切手 350 円分
2点セット (120周年DVD・ネクタイ)	切手 350 円分
2点セット (手ぬぐい・ネクタイ)	切手 300 円分



新潟高校創立130周年のお知らせ

新潟高校は令和4年に創立130周年を迎えます。

記念式典並びに祝賀会を令和4年10月15日(土)に予定しております。

周年行事につきましては会報、ホームページ等を通して順次ご案内します。

創立120周年記念事業に引き続き、皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和元年度・東京青山同窓会(ますらお会)報告

各地 青山同窓会

工藤 義夫(74回) 66卒

秋恒例のカジュアル同窓会「ますらお会」は4年目で令和初。昨年11月30日(土)夕べ、有楽町の居酒屋「番屋」に18歳〜80歳まで老若男女35人余が集う。6月の総会&新人歓迎会とは別に秋はくつろぎの場でもあり、総会に來れなかった人にも出合える。

佐藤信秋会長も冒頭挨拶に見え、ダブル司会の90回・森豊君と122回・田中麟太郎君とで今回は初参加者や学生等からの自己紹介も。長老の65回・山本和親氏の乾杯で3時間の在京青山会が賑わしくスタート。

田中麟太郎君は今春から日本プロ野球機構に就職、新人の127回・渡邊眞子さん(上智大)、125回・長谷川健君(東大3年)、122回・今春から新潟市民病院で研修の加藤爾君(東大医6年)、113回・内藤美沙紀さん&佐藤友恵さん(新潟から参加)、初参加の105回・星野洋昭君、みなそれぞれ「いま」を話してくれた。

また、一次会終宴間際から参

加の105回・成澤良君(NHK)は職場に117回・白井綾乃さんもいる由と、随所に青山人の存在を知る。かくしてワイワイがやがや飲み放題で食し語らい3時間は早や過ぎ行く。

一転、威勢よく校歌・応援歌の一番というものだ。春の同窓会で「にわか応援団長」に指名された125回・長谷川健君の音頭で会場の外まで歌声が響きわたる。みな、それぞれに上京してから何(十)年が過ぎ、故郷新潟への想いを忍ばせつつ、いつしか在京の身に浸り切り、激変する首都圏をしぶとく生き抜いた顔がある。

集合写真を得て漸くに一次会散会。引き続き近くの東京フォーラム地下のBARで二次会。十数名が遅くまでワンテール(ワンチーム?)でお喋り。仕事で出遅れの120回・宮本真理子さんは先ずは食から。気付けば22時、師走前の風が心地よい。

後記…令和2年総会歓迎会からは新たに卒回毎主催方式をスタート、先陣は90回の予定だったがが新型コロナウイルスで秋以降延期へ。令和2年は波乱の予感。

青山同窓会通信制恩師を囲む会 延期のお知らせ

令和2年度開催予定でしたが、感染症対応として来年度に延期します。現時点での予定は以下の通りです。

日時：令和3年6月20日(日) 12時～

会場：新潟東映ホテル 新潟市中央区弁天2-1-6 TEL 025-244-7101

会費：6,000円

問い合わせ：中村 090-4076-8987 笹川 090-6272-7939

岡田 080-5450-5493

東北青山同窓会 第10回総会

例年秋口に開催しておりますが、現時点で日時、会場等は未定です。

詳細は、決まりましたらフェイスブックグループページ、ダイレクトメール等でお知らせいたします。

卒業アルバム寄贈のお願い

会長 敦井 榮一

下記の学年及び旧制中学の卒業アルバムをお持ちの方は同窓会にご寄贈を検討ください。

49回、50回、51回、52回、53回、54回、57回、64回、69回、71回、85回、95回、98回、99回、100回、101回

ご寄贈いただける方は、青山同窓会事務局まで連絡をお願いします。

TEL/FAX 025-266-5268

メール niigata_aoyama@yahoo.co.jp

★ 青山同窓会の書籍等のご案内 ★

新潟高校 120 周年までの歴史を編纂した書籍や校歌・応援歌を収録したCD等をご希望の同窓会員にお分けております。事務局までご連絡ください。

『青山百二十年史』書籍(CD-ROM付き) 10,000円

『青山同窓会 百二十年名簿』 5,000円

校歌・応援歌CD 1,000円

※すべて送料込み、料金振込手数料別途

計 報

元青山同窓会会長の上村光司様(50回)が、令和元年12月17日に御逝去されました。ここに御生前の御厚情に感謝申し上げますとともに、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

追 悼 文

元青山同窓会長 上村光司氏を偲ぶ



2007 年 7 月 13 日総会にて

長谷川 義明 (61回) '53卒

れた秀才であられました。昭和21年に新潟日報社に入社されて、「夕刊ニイガタ」社では青山7回卒大先輩の會津八一社長の下で働いたこともあったと伺っております。

令和元年12月17日第2代秋帥会会長上村光司氏のご逝去が報じられ、ついに来るべきものが来てしまったと感慨深く記事を書いたしました。平成7年から平成15年まで8年にわたり青山同窓会会長を務めました。94歳であられましたので年齢としては十分に生涯を過ごされたこととご本人も覚悟をしておられたことと思います。

生粋の新潟っ子、古町に生まれ大畑小学校から新潟中学へ進まれ、青山50回卒の大先輩であり、さらに一高、東大へと進ま

社長ご退任後も平成16年から會津八一記念館の支持団体でもある「秋帥会」の会長として大変多くの歌碑建立を手掛けられるなど最後まで活躍いただきました。丁度會津記念館の館長に同じく青山同窓の神林恒道氏(65回卒、大阪大学名誉教授)を迎え、彼の尽力もあって興福寺、東大寺、法隆寺、中宮寺、

京都東大寺などに會津氏の歌碑を建立するという大事業を次々に成功させて来られました。記念館と秋帥会の協力あつての事業と敬意を表する次第です。個人的には同じく日報社にお勤めであつた奥様小木ミサオさんとよく一緒にいられたましたが、ご夫人が亡くなられた後子供さんもおられなかったこと

もあり、少し寂しくなられたのだらうと想像しておりました。でも90歳過ぎまでお元気にゴルフの会にも参加し、プレイ後の飲み会も楽しんでおられました。趣味にしておられた、歌謡曲の思い出の本をまとめられ、奥様への感謝の著作でもあるかのよう

部に活動はもちろんのこと、伝統的な応援歌練習、PTA行事も例外ではありません。PTAといたしましては、子供たちの安全・安心を第一に考えながら、子供たちと一緒にこの世界規模の厄災を乗り越え、子供たちが柔軟な思考力をもつ

特 別 寄 稿

PTA会長あいさつ

本間 拓男 (96回) '88卒



令和2年度PTA会長を拝命いたしました本間拓男と申します。微力ながら精一杯務めさせて頂く所存です。よろしくお願

いたします。さて、新潟高校に入学した生徒たちが直面する最初の試験といえ、応援歌練習です。まだ新しい環境に慣れていない4月の初めにその試験が訪れます。思い起こせば30数年前、教室の入り口を蹴るようにして入って

きた3年生の鬼のような迫力に圧倒されながら、目の前で「ちいっせえー」と怒鳴られないよう、必死になつて応援歌を覚え、大声を張り上げたものです。これが数日間続くわけですから、新人生にとってはたまたまものではありませんが、これは「丈夫精神」を涵養する初めの一歩であり、新潟高校にとつてなくてはならない伝統的活動の一つだと思っております。

ところが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、県内の県立学校は臨時休業となり、新潟高校においても昨年度末からの行事や活動の中止又は実施方法の大幅な見直しを余儀なくされております。子供たちの日常的な学校での学習や

順道制勝

新潟高校教諭 吉田 理矢子 (110回) '02卒

ある学校にずっと勝てずにいた生真面目な柔道部員がいた。その生徒が最後の公式試合で初めて勝った時、「勝ったこと」ではなく、「試合で投げた時の感覚を味わうこと」ができて嬉しかったと言った。普段、目の前の勝負に気を取られすぎていることに、気づかされた瞬間であつた。

他人と技を闘わして楽しむこと、そして相手の技や精神、態度を学び、人格の形成をはかり、社会に貢献することである。私は中高と専門的に技術を教えてもらうことがほとんど出来ず「負けるかもしれない」その考えが常にストレスで逃げたいと思うことが度々あつた。しかし、新潟高校で一緒に練習した仲間や必死に練習場所を探してくれた顧問の先生、支援をしてくださったOBの方々に支えていただき、全国大会で入賞することができた。一人で東京へ出稽古に行き、実業団の練習に交じり、全国トップ校の寮に泊めてもらった。親元を離れて生活する彼女たちの食事は自炊であり、様々な刺激を受けた。その

て時代をたくましく生きる力を養えるよう学校と協力していきたいと思っております。同窓会の皆様には、例年にも増したご支援を賜りますようお願い申し上げます。あいつついたします。



は、人生の転機だったに違いない。

現在母校の教員となり、様々な生徒にたくさんのかたを学ばせてもらっている。これからの壁にぶつかり、生徒と共に乗り越えていく。それが楽しく、面白い。その面白さを与えてくれる教員という仕事、柔道に出会ったことが幸せなのだろう。今、先が見えず不安なことが多い中、自分に何が出来るのかを考えること、そして人との出会いで得るものを逃してはならないこと、それを生徒に伝えるため、これからも教壇に立ち、そして生徒から、私も大きなものを学んでいくのだ。

未来に向けての地元貢献

吉野 一男（通39回）'97卒

私は平成9年に通信制を卒業し、長岡市田中之島町で農業と会社勤めをしながら、地元に貢献をしたいと活動しています。私の地元では公共交通機関であるバスの便が悪く、以前は町内を通る路線バスは日に三本程しか通っていませんでした。平成27年森前長岡市長に、長岡―分水線の路線バスの運行について、軒数の少ない地域の廃線を含む経路の変更など、運行会

目標に向かい夢を実現するには、努力だけでなく最後まで諦めないことが必要であると実感しました。

令和元年6月には磯田現長岡市長に新たに要望の手紙を郵送しました。長岡―分水路線と見附コミュニティバスとが接続可能な見附市町の「パティオ新湯」を通る経路や、廃線があった地域住民に便が良いバス停新設、混雑時間帯に合わせたダイヤ調整、駅前からの最終バス増発、免許を返納された高齢者にとつて重要なコミュニティバスを含む公共交通機関の一層の充実を検討していただきたいとの内容です。また多発する飲酒運転や高齢ドライバーによる交通

事故について、行政指導や講習の充実、ビラやポスター啓発、飲酒機会にバス利用を促進するキャンペーン実施なども提案しました。公共交通は地域住民のふれあいの機会にもなり、その充実と交通事故防止とともに社会を明るくする運動となりえます。この手紙に対しても、全てに答えることは難しいが市政について気付き点はまた意見を寄せてほしいと市長から返事がありました。

道部 強者の「130年」という演目で講演いただきました。講演会では、開学から終戦までの青山剣友会の歴史を、諸先輩方の貴重なエピソードを交えてお話しいただきました。その後の懇親会では大学生の出席数も多く、幅広い世代間での交流の場となりました。最後に、剣友会応援団長の宗村信明氏（88回）の応援指導で様々な応援歌のご披露と、丈夫の斉唱が行われ、副会長の町田一越氏のごあいさつにより盛会のうちに締めとなりました。

また、同日午前中、OB・母校現役剣道部員による合同稽古が新潟高校体育館で行われました。今年は初参加の方も多く、総勢52名による気合の入った稽古が繰り広げられました。

新年会

剣道部OB会 令和元年度の活動報告

青山剣友会 事務局代表 滝沢 俊一（104回）'96卒

総会

令和元年8月12日、令和元年度総会が新潟市の白山会館で開催されました。

議題は平成30年度決算報告と役員改選です。平成30年度会計報告では、会計係の渡部恵太郎氏（112回）から決算報告があり、

続いて会計監査の坂上結希氏

（103回）から監査報告があり承認されました。続く任期満了による役員改選では、引き続き会計監査に坂上結希氏、会計に渡部恵太郎氏と事務局代表に滝沢俊一（104回）が再選されました。

総会後は瀬野正英氏（77回）から『青山剣友会と新潟高校剣道部 強者の「130年」という演目で講演いただきました。講演会では、開学から終戦までの青山剣友会の歴史を、諸先輩方の貴重なエピソードを交えてお話しいただきました。

その後の懇親会では大学生の出席数も多く、幅広い世代間での交流の場となりました。最後に、剣友会応援団長の宗村信明氏（88回）の応援指導で様々な応援歌のご披露と、丈夫の斉唱が行われ、副会長の町田一越氏のごあいさつにより盛会のうちに締めとなりました。

葦原剣友会とのOB合同稽古会 令和2年2月8日（土）新潟商業高校剣道場にて、青山剣友会と葦原剣友会とのOB合同稽古会が復活いたしました。今後毎年一度実施予定で、次回は新潟高校剣道場にて開催いたします。



青山ソフトテニスクラブOB会報告

関川 貴大 (119回) '11卒



「青山ソフトテニスクラブ」はソフトテニス部の卒業生で構成され、現役生の支援やOB・OG同士の交流を中心として活動しています。

毎年8月14日に総会と同時開催されるのが、「ソフトテニスを楽しむ会」です。新潟高校のテニスコートをお借りし、新潟県内はもちろん、全国各地から

集まったOB・OGに現役生も交えた交流試合が開催されます。

2019年度も、多くの方が本会に駆け付けてくれました。交流試合は真剣そのもので、会心のショットに喜び、試合の結果に一喜一憂するのは現役時代と変わりません。しばらくボールを打っていないくても、ウォーミングアップ程度で当時の感覚を取り戻す方が多く、近年は大きな怪我も無いことから(翌日以降の筋肉痛は除く)、ソフトテニスは生涯スポーツとしてもふさわしい競技であると改めて感じました。

試合の時間以外も、参加者同士で当時を思い出したり、現在の生活や仕事について語り合ったりしている様子を見ると、「そこに行けば懐かしい顔に会える」場所として歴史が積み重ねられてきたことを実感します。現役生にとっても、のびのびとした試合を展開する我々のプレーやアドバイスが、多少なりとも参考になっているようです。

夜は懇親会が開催されます。やはり同じ場所と同じ経験をした同士、高校時代の思い出話が

多いように思います。私個人としては、当日の交流をきっかけに、近い世代の方たちとプライベートでソフトテニスをする機会が増えました。健康面でも、仕事面でも、とても良い刺激になっています。

なお、本会の開催にあたっては、コート整備を中心に現役の

ボート部OB会 青山艇友会

「Ambitious」制作秘話を聞く

神林 正浩 (89回) '81卒



生徒・先生方のご協力を頂いています。毎年、朝早くから準備していただき本当にありがとうございます。また、運営に携わって来られた先輩諸氏にも、この場を借りてお礼申し上げます。今後も、幅広い世代が気軽に集まれるこの素晴らしい会を続けていきます。

昨年6月にU-X新潟テレビ21で「Ambitious」信シルコイトツカ新潟高等学校漕艇部」が放送された。この番組は毎回県内の高校生にフォーカスを当て部活動を紹介するドキュメンタリーシリーズで、青山艇友会の渡辺研二会長(75回)がこの回の制作に協力した。

これを聞いた89回漕艇部の井上聡、神田稔、小職の3人は、

「漕艇部は剣道部とともに県内最古の部だと思ったから。ちょうど春合宿の時期で他校の撮影も集中していて人手が足らず、『新潟高校は僕がやる』ということになった。同期の神田君が漕艇部だったので、当時ボート小屋から信濃川へ練習に出ていたのは知っていた。」

■制作した感想は？

「新潟高校の生徒は素直で純粋で本当にいい子達だった。カメラが近づいても気にしないし、誰に聞いてもきちんとインタビューに対応できる。(例えば、3年生のK選手は番組の中でこのように回答をしている。「思いつき3年間、ガツ」と、ひとつのことに夢中になったことがすごく楽しかったです。今後、いろんな人に助けられていくことを忘れないで生きていきたいです。)」

■印象に残ったことは？

「ボートを片づける時、雫ひとつ落ちていない。それくらい

ラグビーの無い春

小林 正人 (96回) '88卒

昨年のワールドカップにおけるラグビー日本代表の躍進により、空前のラグビーブームが巻き起こり、それを背景に今年の新入部員の大層な獲得を期待できる土壌ができ、ラグビーというスポーツに追い風が吹いていると実感しました。

昨年は三膳新会長のもと「青山ラグビークラブ」(OB会)も新体制になり、OB会旗も新たに作成し、新年会にてお披露出し現役へのバックアップ体制を更に手厚くしていくと決意した矢先でした。

登校制限のもと、学校生活が様変わりしており殆どの部活動が行えないと聞いております。ラグビー部は伝統的に、合格発表の際に胴上げを行っています。そちらも中止となり、部活動も自粛しており4・5月では1回の練習しか行えていない状況です。

又、今年のゴールデンウィーク中には新潟商業高校の校舎・グラウンドの完成記念として、現役・OBによる対抗戦の企画も持ち上がっておりましたが、濃厚接触を基本とするスポーツ

丁寧な布で拭きあげている。先輩たちが残してくれたボートを大切に扱うという意識が徹底されていると思った。」

最後になりましたが、中野尚文さん(写真上段左)には、文武両道で近年目覚ましい成績を残している漕艇部に密着し、素晴らしい番組を制作してくれたことに心から感謝しています。多くの青山艇友会メンバーがこの番組を見て嬉しく思ったことでしょう。ありがとうございました。



であるラグビーは行えず、そこ
らも中止となりました。

この様な状況下で、OB会と
して現役のバックアップとして
何を行えるのか？

今回のコロナウイルス発生
状況下で、テレワークやりモ

トの活用が大きく取り上げられ
ました。当OB会としても、以
前より話題には上がっておた
のですが、SNS活用による
バックアップを本格的に検討し
ようと思っております。ホーム
ページ・Facebook等を開設し、
現役の活動状況報告、OB会向
け情報発信を行っていきたく
思っています。

まだまだ構想段階であり、開
設時期を現段階では明言できま
せんが、今回の同窓会報には報
告できるように、出来る限り早
い段階での実現に向け準備して
いこうと思っております。

折角のラグビームが一過
性に終わる事無く、早く現役生
徒が活動できる環境が戻る事を
願っております。

青山墨友会活動報告

小川和恵先生社中展「和み書道教室作品展」見学レポート

伊豆名 皓美 (113回) '05卒

小川和恵先生 (101回・元非常
勤講師) が主宰されている「和
み書道教室」の初めての社中展
が、令和元年6月20日(木)と
23日(日)まで、西新潟市民会
館にて開催されました。吉田丈
夫会長 (112回) ら墨友会会員も
会場に駆けつけ、会員同士が顔
を合わせることができました。

見学させていただいた感想など
ご報告いたします。

小川和恵先生は、新潟市内の
女池とみずき野で書道教室を開
いていらっしやいます。展覧会場
には、教室の生徒さん33人(うち
子ども11人)の壁面作品や机上
作品など、合計約100点の作
品が展示されていました。生徒の

皆さんは、1年以上前から日々
のお稽古で研鑽を重ねつつ展覧会に
向けて作品を準備されたそうです。
会場の作品を拝見して、書家
として活躍され、特にかなを研
究されている和恵先生の専門性
が、生徒の皆さんに伝わってい
ることに感動しました。充実し
た線質や文字の結体の確かさ
は、丹念な古筆臨書が土台にあ
るからです。また、ほとんどの
生徒はかなだけでなく漢字の古
典臨書にも取り組んでいると伺
い、皆さんの熱意に驚きました。
そして、漢字とかなの古典の臨
書を通して線質と観察力を鍛え
ているからこそその完成度の高い
作品に納得しました。

また作品には、それぞれ生徒
の皆さんが自分の言葉で題材選
びのこだわりを説明したキャプ
ションが添えられており、普段
から筆を持つことを楽しみなが
らお稽古をされている様子が伝
わってきました。和恵先生が常

に基本を大切にしつつ書を楽し
んでいらっしやる姿勢を、生徒
の皆さんがよくご覧になつてい
るのだと感じました。

鑑賞者が社中展に足を運ぶと、
作品を鑑賞する楽しみのほかに、
教室主宰者の教育者としてのこ
だわりを感じられる楽しみもあ
ります。「和み書道教室 作品展」
では、和恵先生が書の技術のみ
ならず、お稽古の過程や、書の
歴史や題材、表装といった書を
取り巻く文化を伝えることを大
切に、教室を主宰されているこ
とを感じることができました。



同好会報告

参加資格は同窓であるのみ！青山ゴルフ会

品田 泰 (101回) '93卒

5月31日に開催予定でした第
49回青山ゴルフ会は新型コロナウイルス
ウィルスの感染拡大防止の観点

から、残念ながら中止となりま
した。

ゴルフは三密に当たらない、

風呂を使用しなければ大丈
夫！というゴルフ安全神話が
巷に流れ、結果的には新潟県の
非常事態宣言は解除されていた
タイミングでしたが、万が一の
ことを考え断念いたしました。

青山ゴルフ会は年2回、春と
秋に開催しています。今春実施
できていれば、秋には記念すべ
き50回を迎えていた歴史ある大
会です。最近の参加者は一時よ
り減り、人数は25〜30名程度で
すが、幅広い世代の校友が参加
してくださるようになりました。

100回以降の校友の参加が増えて
きており、第46回大会では、最
年長が61回、最年少が121回と実
に60年の差！と言っても、上位
を若手が占めるわけではないと
言うのがゴルフの奥深さ。当日
夜には表彰式兼懇親会が行われ
ますが、近年そこで賜杯を受け

取っているのは60〜80回代の
み。昼に夜に先輩諸兄姉のお元
氣さに毎度敬服させられており
ますが、是非若い方々も奮つて
ご参戦いただければと思います。

青山ゴルフ会は、このように
世代はもちろん、スコアも問い
ません。150でも200でも
大丈夫です。参加資格は唯一、
青山同窓生であることのみ。同
窓会公式コンペという敷居を
感じてしまう方もいるかも知れ
ませんが、是非一度参加してみ
て、雰囲気を感じてみてください
い。あとは景品をご提供くださ
る企業も募集しておりますので、
気軽にお問合せください。

第49回大会 10月25日(日)
会場/紫雲ゴルフ倶楽部
事務局/BSN新潟放送内
荒城(あらかし)
Tel 025-2674111

青山鳥鷺の会令和2年度ご案内

齋藤 繁夫 (77回) '69卒

名称 青山鳥鷺の会

10級まで様々な力量の会員がそ
ろっています。

青山同窓生と在校生(特に囲
碁部員大歓迎。部員でなくても
構いません)、現・旧職員とで、
年に2回、囲碁を楽しむ会です。
元県名人といった高段者から
連絡ご相談ください。

入会費・年会費無料です。

会長 小林啓志(66回)

会員数 現在40人 会員募集中
今年度例会

前期 例年8月に開催しており

ますが、今年度はウィルス対応のため中止とします。

後期 令和3年2月11日(木)

* ウイルスの終息状況により、中止も考えられます。

同窓会報「青山」の1月号を

ご覧下さい。
会場 じよいあす新潟会館

(中央区幸西3-3-1)

会費と日程

烏鷺の会 昼食付き二千円

(在校生は千円)

10時~15時半 4局対局

* 順位に応じて対局者全員に

もなく日本棋院グッズ(棋士

揮毫扇子・採譜用紙・日本棋院

2色ボールペン・詰め替の小冊

子など)を差し上げます。

懇親会 飲み放題四千円

15時半~17時半

* 片方のみ(烏鷺の会だけ、

懇親会だけ)の参加も可能です。

令和元年度成績上位者

前期 元年8月10日(土)

【青山の部】

優勝 木野井 彰(74回)

準優勝 三浦 崇仁(2年生)

三位 根津 慶幸(旧職員)

【青陵の部】

優勝 磯貝 四郎(旧職員)

準優勝 西脇 友哉(101回)

三位 中野 祥孝(102回)

後期 2年2月15日(土)

優勝 木野井 彰(74回)

準優勝 田原 誠一(旧職員)

三位 高橋 正博(76回)

連絡先

025(386)1560

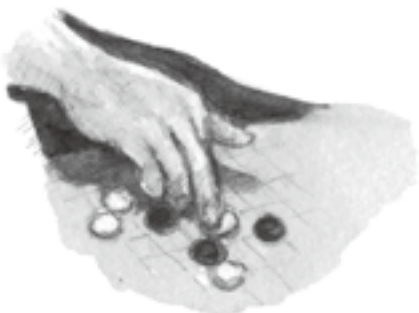
電話・FAX共用

青山烏鷺の会事務局

齋藤繁夫(旧職員・77回)

入会ご希望の方は事務局まで

ご連絡ください。



母 校 は 今

令和2年度入試結果

<令和2年度入試概況>

センター試験最終年となった令和2年度大学入試では、新しく導入される大学入学共通テストへの対応に不安を持つ生徒が多かったため、全国的に「超安全志向」となりました。その結果令和2年度入試は国公立大学の出願者数が前年度比96%と大きく減少する中での入試となりました。一方で難関大に対する出願者数の減少幅は小さく、東京大では出願者数が前年度比100%となるなど、今春も「難関大志向」の傾向は継続しました。

今年度のセンター試験は、数学ⅡBや英語など大幅に難化した科目の影響で、5教科7科目の平均点は7年ぶりに前年より大きく減少しました。さらに難化でセンター試験の点が伸びなかったことを失敗したと感じた生徒が多く、慎重に出願校を検討する傾向が見られました。

系統別志願状況では、ここ数年続いていた文系学部の人気は落ち着きを見せ、AⅠの発展により理・工学部や文理問わず情報系学部学科の人気が高い傾向が見られました。

私立大学入試においてはここ数年続いている「入学定員の厳格化」の影響で大都市圏の私立大学の難化は継続し、その分地方の私立大への出願者数も増加しています。また大都市圏の私立大学入試も変化してきており、難関私大では単なる知識量ではなく、深い理解をしているかが合否を分ける傾向になっています。

<令和2年3月卒業生の進路状況>

全体としては超安全志向となった今春の入試でしたが、本校生徒に対しては目先の変化に左右されるのではなく、1度しかない自分の人生を見通し、どう社会貢献していくのかを考慮した上で、打算的にならず己の意志をしっかりと持ってほしい、と指導してきました。そのため、本校生徒は安易に志望を下げず第一志望を堅持するかわりに、併願校を増やして受験に臨む様子が多く見られました。そのよう

進路指導部長 稲又 晋矢(99回) '91卒

な状況でも本校生徒の前期試験合格率は4割を超え大学進学率は70.0%と数年ぶりに7割を超えるなど、生徒自身の進路実現に向けて最大限頑張りました。

大学別に見てみると、難関大(東大・京大・一橋大・東工大・旧帝大および国公立大医学部医学科)合格者は67名おり、全卒業生の2割弱を占めています。東京大の合格者は現役3名(既卒7名)で、内訳は文三1名、理一2名でした。また東北大の合格者は現役18名(既卒13名)でしたが、近年東北大の人気が高まり、首都圏を中心に志願者増である影響で難化傾向となっています。

国公立大医学科の現役合格者数は26名(既卒19名)で昨年度よりも7名増加しました。特に新潟大医学科は今年度より地域枠が5名増加した(つまり県内受験生の合格枠が5人分増えた)こともあり、本校の現役合格者は計16名(既卒は7名)となりました。

前述のとおり全体的には生徒が高い意識を持って最後まで頑張ったことで奏功したケースが多かったと考えています。しかし思うような結果を残せなかった生徒も少なからずおります。それらの中には捲土重来を期し準備している生徒もおりますが、新型コロナウイルス感染症の影響で予備校等もオンライン授業となっていることが多く、実力の伸びを感じにくかったり、辛い時に励ましあう相手がいなかったりと例年以上に苦勞しているようです。そのため浪人している生徒には「ますらお通信」を送って激励や情報提供を行いながら引き続き支援してまいります。

<最後に>

今年度から大学入学共通テストが導入され大きく入試が変わるなかで、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生徒達は苦しい状況下で頑張りが試されます。新潟高校として生徒の進路希望達成に向けて最大限の努力をする所存ですので、青山同窓会の皆様方からも引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

主な大学合格者数（現役合格者延べ数）

国公立大学							
大学名	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和2年
北海道大	9	14	6	7	10	7	12
旭川医科大		0	0	0	0	0	0
東北大	18	31	21	30	16	24	19
秋田大	2	4	1	2	3	3	3
山形大	6	1	2	4	2	4	3
筑波大	2	15	4	6	3	8	7
埼玉大	0	1	2	2	0	3	4
千葉大	7	8	5	7	5	5	5
東京大	8	12	7	11	3	11	8
東京外国語大	2	6	1	3	1	5	2
東京学芸大	5	4	2	3	0	3	8
東京工業大	3	0	1	1	3	1	4
東京農工大	1	2	1	2	1	1	2
お茶の水女子大	2	3	3	6	1	1	1
電気通信大			0	3		1	1
一橋大	2	3	2	2	5	2	3
横浜国立大	4	3	6	0	5	4	4
新潟大	53	53	55	55	49	52	53
長岡技術科学大							
富山大	4	4	1	4	3	4	3
金沢大	4	8	2	5	7	7	2
信州大	4	1	1	2	1	2	2
静岡大	0					0	1
名古屋大		1	2	2	0	1	0
京大	3	7	4	3	4	6	4
大阪大	3	1	3	3	0	2	1
神戸大	0	1	1	0	1	0	2
九州大	0			0	1	1	1
東京都立大	0	2	2	1	0	1	6
横浜市立大	1	0		2		1	0
新潟県立大	7	7	7	13	2	13	10
静岡県立大	0	0		0	0	0	
大阪府立大	0			1		0	
大阪市立大						0	1
その他	13	16	13	14	12	23	9
合計	163	208	155	194	138	196	179

私立大学							
大学名	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和2年
早稲田大	25	28	18	16	23	13	16
慶應義塾大	10	10	7	9	11	15	9
明治大	32	37	35	18	26	26	22
立教大	12	13	8	12	12	11	10
法政大	15	26	12	26	20	13	19
青山学院大	8	17	7	9	9	8	1
学習院大	3	3	1	1	2	3	0
北里大	5	1	6	5	6	7	2
国学院大	2	1	2	2	3	4	4
国際基督教大	2	1	0	5	2	2	1
駒沢大	2	7	3	3	1	4	3
自治医科大	1	1	0	0	1	3	0
上智大	9	6	12	8	9	5	6
成蹊大	4	6	0	1	1	5	1
成城大	2	1	1	2	0	2	1
専修大	2	4	2	2	2	4	2
玉川大		2		2	0	0	1
中央大	31	42	15	43	33	31	40
津田塾大	6	13	4	4	5	4	1
東海大	3		3	2	3	3	0
東京農業大	3	6	10	5	5	10	8
東京理科大	14	17	13	10	16	15	9
東京薬科大	2	3		1	0	1	
東京女子大	5	2	2	7		4	5
東邦大	3	1	1	2		1	1
日本大	12	12	4	19	6	5	5
日本女子大	2	4	4	3	4	3	1
明治学院大	2	2	5	5	1	2	1
文教大	1	4	0	3	1	1	4
神奈川大	1	3	1	3	0	1	1
新潟薬科大	8	7	10	6	4	5	4
同志社大	7	7	3	10	7	6	7
立命館大	9	12	13	14	13	12	8
関西学院大	0	2	0	2	1	0	1
その他	59	59	40	68	59	43	45
合計	302	360	242	328	286	272	231

* 空白は未受験、○は合格者○

新型コロナウイルスの影響
による母校の状況について

4月15日から5月31日まで臨時休業になりました。

例年行われている「応援歌練習」は中止になり、部活動登録も6月に延期となりました。部活動の大会では、春季地区大会、県総体、インターハイが、すべての競技において中止となり、「青陵祭」も様々に検討を重ねましたが、県からの通知もあり、「3密」を避けての準備・実施は難しいということで残念ながら中止となりました。また教育実習は延期し8月24日（月）から実施することになっています。

休業期間中、生徒は週1回程度メールで担任に連絡することとし、健康状態と学習の進捗状況を報告し質問や簡単な相談等を行いました。5月11日からは学年別に週1回ずつの分散登校とし、さらにその登校日も、午前奇数クラス、午後偶数クラスに分け、1時間ずつのLHR、その後希望者対象に課題指導教室を行いました。21日から31日まででは一部休業となり、クラスを半分にわけ2日に1回20人ずつ登校する分散登校の形を取り、授業を再開しています。生徒は昼食も一方を向いて取るなど予防に配慮した学校生活を

送っています。

授業時数が確保されないことから今年は夏休みを縮減して8月6日まで授業を行い8月24日から再開する予定です。

例年行われている行事が次々に中止となるのは心苦しい限り

ですが、この状況下でまずは失われた2ヶ月分の授業を少しでも回復すべく、授業優先で進めていくことになると考えられます。新型コロナウイルスの収束状況により今後も変更が予想されます。（5月22日現在）

職員の異動

令和2年4月

〈退職 転出（転出先）〉

教頭 夏見 康彦（長岡向陵高校）
教諭 本間 和代（新発田高校）
丸山 敦子（村上中等教育学校）

渡辺新太郎（六日町高校）
齋藤 達也（高等学校教育課指導主事）
西村 健一（三条東高校 教頭）

渡邊 篤史（国際情報高校）
小熊 好弘（新発田南高校）
北畑雄一郎（知事部局福祉保健部 医師・看護職員確保対策課主任）

小川 貴史（荒川高校）
品澤 志保（新発田南高校）
常任講師 小宮南拓実（新潟江南高校）

非常勤講師 外山 正和（任期満了）
〈転入（前所属）〉

教頭 松井 武文（有恒高校）
教諭 加藤裕美子（新発田商業高校）
帆苅 智子（新発田商業高校）

近 優子（五泉高校）
今井 伸行（新潟商業高校）
西脇 友哉（新潟東高校）
渡辺 亨（村上中等教育学校）
山上 達郎（三条高校）
田平 力也（新井高校）
川村 欣誠（新潟工業高校）
五十嵐一峰（加茂高校）
石野比羽子（国際情報高校）
西沢 稔（新規）
養護教員 榎木 千夏（新規）
事務補助 川崎 正敏（4月末まで）





「青山同窓会報」は、
同窓会ホームページに
掲載しています。

同期会の開催に合わせ、是非、会費納入者の拡大にご協力下さい。早めに、開催の期日を連絡頂ければ、事務局で、同窓会費納入のお願い・振込用紙としてA4サイズが入る角2の同窓会封筒を人数分用意しておきます。よろしくお願ひします。

同期会を開催される期の幹事の方へお願い

原稿の字数は800字から1,000字の間で書いて下さるようお願いいたします。1,000字以上ですと紙面の関係で載せられなくなることがありますのでよろしくお願ひします。原稿については掲載時期や紙面制限の関係で、字句文章の修正、割愛をさせていただくことがあります。

会報へ寄稿される方へ

表紙題字：小川 和恵 (101回)
イラスト：池主 憲夫 (68回)

令和元年度 青山同窓会会費納入者

(H 31. 4. 1 ~ R 2. 3. 31)

昨年10月より3月末まで納入いただいた方を掲載しております。昨年4月より9月末まで納入された方は前号に掲載済みです。会費を納入していただきますと「青山同窓会報」を毎号お届けいたします。申し訳ありませんが、納入のない方には「会報」をお送りすることができなくなってしまいます。

年会費 1口 1,000 円。できるだけ2口以上でお願いいたします。手数料はご負担をお願いします。

振込先 【郵便振替口座】 00650 - 7 - 4455 青山同窓会

【第 四 銀 行】 白山支店 普通口座 5008609 青山同窓会年会費

全日制	馬 場 政 説	吉 野 國 夫	齋 藤 謙 二	82回S49年	86回S53年	97回H1年	10回S43年
52回S20年	牧 壯	70回S37年	鈴木 広 志	荒 川 育 子	阿 部 淳 一	白 川 裕 章	木ノ下 健 次
齋 藤 泰五郎	牧 野 英 二	伊 藤 正 敏	田 辺 英 志	池 田 勝 久	阿 保 聖 子	100回H4年	齋 藤 レ イ
渡 邊 千 春	山 根 晴 子	江 口 光 夫	吉 川 恵 次	大 川 剛 史	五十嵐 裕 恒	木ノ下 智 弘	佐 藤 達 夫
53回S20年	64回S31年	桑 原 和 雄	76回S43年	小野本 美奈子	池 田 昌 夫	101回H5年	12回S45年
田 崎 国 夫	池 浦 慶 次	斉 木 孝 雄	大 山 哲 司	駒 井 早 苗	右 近 祥治郎	鈴 木 由貴子	田 辺 辰 次
55回S22年	大 倉 孝 男	鈴 木 正 俊	鈴 木 隆 雄	佐 藤 莊 一	栗 山 敏 昭	増 井 隆 二	庭 山 実
伊 藤 健二郎	太 田 恵 子	三 国 政 勝	根 津 則 子	志 田 弘	鈴 木 正 孝	104回H6年	13回S46年
56回S23年	田 辺 元 彦	鷺 頭 宏 二	77回S44年	早 福 弘	戸 塚 直 美	篠 倉 千 恵	吉 沢 利 子
目 黒 剛	中 村 輝 久	渡 辺 允 雄	安 達 文 夫	伴 田 敦 子	丸 山 徹	105回H9年	15回S48年
横 山 芳 郎	中 山 輝 也	渡 辺 麗 子	井 上 博 夫	星 野 憲 昭	森 屋 剛	武 田 博 之	石 川 富 子
58回S25年	若 槻 晃 一	71回S38年	桑 原 彰 子	83回S50年	渡 辺 英美子	110回H14年	保 莉 幸 子
加 藤 高 弘	65回S32年	坂 井 征一郎	佐 藤 寿 一	阿 部 和 弥	渡 邊 智 子	神 田 優 太	16回S49年
斉 木 利 雄	高 木 正 道	佐 藤 禮 子	高 橋 康 一	大 塚 芳 彦	87回S54年	富 田 基 史	梅 田 和 恵
59回S26年	滝 澤 敏 郎	関 川 正 利	枡 山 健 一	菊 池 正 俊	奥 村 克 彦	113回H17年	22回S55年
長 島 一 郎	村 木 利 夫	二 宮 武 彦	78回S45年	小 沼 進 一	神 田 一 浩	長谷川 創	高 橋 雪 枝
藤 由 学	66回S33年	長谷川 守	今 井 高 二	小 林 強 人	長谷部 淳	波多野 雅 敏	松 原 俊 昭
60回S27年	神 田 征 輝	渡 辺 赫 子	児 玉 英 樹	高 橋 克 人	松 本 俊 輔	渡 邊 綾 子	23回S56年
岡 村 嘉 志	福 山 忠 利	72回S39年	松 田 由紀夫	町 田 昇 子	89回S56年	115回H19年	片 桐 登
高 橋 栄 明	67回S34年	阿 部 勲	水 野 亨	村 尾 弘 子	栗 間 聡	大 森 大 貴	中 野 藤 美
本 間 一 浩	石 井 幹 男	伊 藤 美智子	吉 川 康 三	吉 澤 篤	佐 野 義 孝	116回H20年	27回S60年
丸 山 敏 視	伊 藤 紀 朗	奥 山 守	79回S46年	吉 田 宏	90回S57年	西 部 由佳莉	阿 部 幸 一
山 崎 賢 隆	小 沢 秀 雄	近 藤 正 男	倉 田 由 美	84回S51年	勝 山 達 志	119回H23年	石 川 孝 子
61回S28年	川 崎 昌 彦	三 林 茂 男	三 膳 惣 一	小 黒 志津江	齋 藤 道 明	島 垣 朔 歩	栗 原 隆
浅 見 昭 夫	北 場 勝 也	船 岡 信 雄	鈴 木 正 昭	小 山 芳 明	佐 藤 雄 一郎	120回H24年	29回S62年
伊 藤 英 子	桐 生 和 昌	堀 川 武	丸 山 直 昌	清 水 泉	信 太 典 子	外 山 倫 成	三 浦 美恵子
長 沼 雄 峰	三 堀 浩	渡 辺 一 重	三 保 恵美子	須 貝 正 浩	田 辺 裕 美	121回H25年	31回H1年
浜 口 福 寿	68回S35年	73回S40年	80回S47年	鈴 木 紀 夫	田 辺 靖 貴	相 澤 有 香	田 中 麻紀子
62回S29年	河 西 厚	大 原 敏 廣	安 住 利恵子	松 岡 香 折	坪 井 俊 樹	島 垣 俊 理	宮 崎 圭 央
大 高 康 夫	神 田 性以智	尾 口 基	佐々木 綾 子	山 口 清 一	91回S58年	124回H28年	33回H3年
小 林 政 弘	後 藤 林 八	佐 藤 敏 郎	中 山 真	85回S52年	五百川 裕	相 澤 知 里	蕪 木 フ ミ
外 山 啓	佐々木 賢 介	佐 野 重 雄	長谷川 祐 一	阿 部 尚 美	佐 藤 弥 生	126回H30年	桑 原 恒 夫
中 島 寛	関 野 敏	關 野 弘 賢	森 岡 一 彦	小 林 喜代司	92回S59年	小 川 紗 季	34回H4年
藤 木 茂	田 辺 稔	田 辺 研 吉	81回S48年	佐 藤 康	丸 山 まさみ	127回H31年	齋 藤 正 吾
嶺 國 和	水 上 耕一郎	74回S41年	五十嵐 修	園 田 裕 久	94回S61年	大 越 遥 平	関 川 亮 子
63回S30年	渡 邊 千 艦	石 原 法 子	高 橋 知 子	竹 内 一 彦	今 井 卓	佐 藤 業緒子	田 中 博 子
五十嵐 健 治	69回S36年	河 原 一 彦	武 田 正 之	津 野 徹	本 間 涼 子	渡 邊 拓 真	38回H8年
五十嵐 房 子	阿 部 治 男	佐 藤 春 雄	玉 木 勝 一	遠 山 知 良	渡 邊 今日子	渡 邊 眞 子	柿 崎 フミ子
伊 藤 寿 介	居 城 弘	鈴 木 勝 紀	中 西 由 里	登 坂 和 生	95回S62年	通信制	41回H11年
倉 品 省 三	岡 田 尚 子	高 木 顕	長谷川 彰	庭 野 芳 樹	河 原 俊	5回S38年	本 間 明 子
計 良 伸 正	幸 田 越 夫	渡 辺 弘 美	藤 田 弘 淳	細 川 晃 二	土 田 圭 一	喜 多 輝 美	42回H12年
瀧 澤 正 元	小 林 充 史	75回S42年	横 山 淳	森 知 之	96回S63年	7回S40年	畔 柳 圭
土 田 浩 平	矢 川 一	小 出 公 平		若 林 昌 哉	江 部 則 行	外 山 悦 子	